【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成21年11月26日(2009.11.26)

【公開番号】特開2009-135942(P2009-135942A)
【公開日】平成21年6月18日(2009.6.18)
【年通号数】公開・登録公報2009-024
【出願番号】特願2009-3141(P2009-3141)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｊ　99/00　(2009.01)
Ｈ０４Ｊ　11/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　7/04　(2006.01)
Ｈ０４Ｗ　16/28　(2009.01)
Ｈ０４Ｂ　1/707　(2006.01)
Ｈ０４Ｌ　27/26　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｊ　15/00
Ｈ０４Ｊ　11/00　Ｚ
Ｈ０４Ｂ　7/04
Ｈ０４Ｑ　7/00　２３４
Ｈ０４Ｊ　13/00　Ｄ
Ｈ０４Ｌ　27/26　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成21年10月14日(2009.10.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１６】
この発明に係る無線通信方法は、
複数の情報信号から出力信号を生成し、この出力信号を複数の送信アンテナから通信相手側システムに対して送信する無線通信システムにおける無線通信方法であり、
上記通信相手側システムが送信する制御情報を受信する受信ステップと、
上記受信した制御情報に基づき、一の情報信号に関して上記複数のアンテナに対応する第１のウエイトおよび他の情報信号に関して上記複数のアンテナに対応する第２のウエイトを決定するウエイト決定ステップと、
上記第１のウエイトを上記一の情報信号に乗じて第１の演算結果を生成し、上記第２のウエイトを上記他の情報信号に乗じて第２の演算結果を生成する演算ステップと、
上記第１の演算結果と上記第２の演算結果とから、上記複数のアンテナそれぞれに対応する複数の出力信号を生成し、上記通信相手側システムに送信する送信ステップ
を備え、
上記制御情報は、上記送信アンテナの数よりも多くのウエイトの候補の中からウエイトの組合せを特定した情報を含むものである。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１７
【補正方法】変更
【補正の内容】

【００１７】
また、この発明に係る無線通信システムは、
複数の情報信号から出力信号を生成し、この出力信号を複数のアンテナから通信相手側システムに対して送信する無線通信システムであり、
上記通信相手側システムが送信する制御情報を受信する受信手段と、
上記受信した制御情報に基づき、一の情報信号に関して上記複数のアンテナに対応する第１のウエイトおよび他の情報信号に関して上記複数のアンテナに対応する第２のウエイトを決定するウエイト決定手段と、
上記第１のウエイトを上記一の情報信号に乗じて第１の演算結果を生成し、上記第２のウエイトを上記他の情報信号に乗じて第２の演算結果を生成する演算手段と、
上記第１の演算結果と上記第２の演算結果とから、上記複数のアンテナそれぞれに対応する複数の出力信号を生成し、上記通信相手側システムに送信する送信手段
を備え、
上記制御情報は、送信アンテナ数よりも多くのウエイトの候補の中からウエイトの組合せを特定した情報を含むものである。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１８】
この発明による無線通信方法および無線通信システムでは、送信アンテナの数よりも多くのウエイトの候補の中からウエイトの組合わせを特定した情報を含む制御情報を通信相手側システムより受信し、受信したこの制御情報に基づき、一の情報信号に関して複数のアンテナに対応する第１のウエイト、および、他の情報信号に関して複数のアンテナに対応する第２のウエイトを決定し、第１のウエイトを一の情報信号に乗じて第１の演算結果を生成し、第２のウエイトを他の情報信号に乗じて第２の演算結果を生成し、第１の演算結果と第２の演算結果とから、複数のアンテナそれぞれに対応する複数の出力信号を生成し、通信相手側システムに送信するので、通信相手側システムでは信号の分離を円滑に行うことができる信号を受信でき、伝送効率を向上することができる。
【手続補正４】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数の情報信号から出力信号を生成し、この出力信号を複数の送信アンテナから通信相手側システムに対して送信する無線通信システムにおける無線通信方法であり、
上記通信相手側システムが送信する制御情報を受信する受信ステップと、
上記受信した制御情報に基づき、一の情報信号に関して上記複数のアンテナに対応する第１のウエイトおよび他の情報信号に関して上記複数のアンテナに対応する第２のウエイトを決定するウエイト決定ステップと、
上記第１のウエイトを上記一の情報信号に乗じて第１の演算結果を生成し、上記第２のウエイトを上記他の情報信号に乗じて第２の演算結果を生成する演算ステップと、
上記第１の演算結果と上記第２の演算結果とから、上記複数のアンテナそれぞれに対応する複数の出力信号を生成し、上記通信相手側システムに送信する送信ステップ
を備え、
上記制御情報は、上記送信アンテナの数よりも多くのウエイトの候補の中からウエイトの組合せを特定した情報を含む

ことを特徴とする無線通信方法。
【請求項２】
複数の情報信号から出力信号を生成し、この出力信号を複数のアンテナから通信相手側システムに対して送信する無線通信システムであり、
上記通信相手側システムが送信する制御情報を受信する受信手段と、
上記受信した制御情報に基づき、一の情報信号に関して上記複数のアンテナに対応する第１のウエイトおよび他の情報信号に関して上記複数のアンテナに対応する第２のウエイトを決定するウエイト決定手段と、
上記第１のウエイトを上記一の情報信号に乗じて第１の演算結果を生成し、上記第２のウエイトを上記他の情報信号に乗じて第２の演算結果を生成する演算手段と、
上記第１の演算結果と上記第２の演算結果とから、上記複数のアンテナそれぞれに対応する複数の出力信号を生成し、上記通信相手側システムに送信する送信手段
を備え、
上記制御情報は、送信アンテナ数よりも多くのウエイトの候補の中からウエイトの組合せを特定した情報を含む
ことを特徴とする無線通信システム。